

2009年6月15日
マックスバリュ東海株式会社

～ 地域の皆さまに親しまれるお店を目指します！ ～

ながいずみたけはらてん
マックスバリュ長泉竹原店開店のご案内

マックスバリュ東海株式会社(本社:静岡県駿東郡長泉町/社長:内山一美)は、2009年6月20日(土)午前0時(6月19日(金)午後24時)、静岡県駿東郡長泉町に、マックスバリュ長泉竹原店を開店いたしますのでご案内いたします。

マックスバリュ長泉竹原店は、JR東海道本線三島駅の南西約1.4km、またJR御殿場線下土狩駅の南約1.4kmの距離に位置しており、駿東郡清水町に隣接した住宅地内にあります。

当店は、2009年度の新店としては7店舗目、また当社全体では81店舗目となります。

マックスバリュ長泉竹原店は、1階を駐車場、2階を売場とするピロティタイプの店舗で、雨天時には雨に濡れることなく、好天時には暑い日差しをさえぎり、まとめ買いでも買物カートのままお車までアクセスできるため、ご好評をいただいている建物構造となっております。

また、営業時間内はいつでもご利用可能なイオン銀行のATMの設置や、200円のご精算で1ポイントが付与されるイオンの電子マネー「WAON」(ワオン)がご利用いただけるなど、お買物時の利便性をご提供いたします。

当店は、個食・バラ販売や小分け商品を充実させ、単身世帯や2人世帯などにもちょうどよい量の商品提供に努めてまいります。また、安全・安心な商品のご提供や地産地消への取組みを推進するとともに、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」を中心としたお買い得商品のご提供にも努めてまいります。

【ソフトオープンについて】

マックスバリュ長泉竹原店は、地域のお客さまへの影響を考慮し、オープン時における店舗周辺の交通渋滞を緩和するため、また建設工事期間中にご協力いただいた店舗近隣のお客さまにゆっくりとお買い物をお楽しみいただくために、グランドオープンに先立つ6月18日(木)と19日(金)の2日間、ソフトオープンとして営業いたします。

なお、ソフトオープン期間の営業時間は10:00～19:00とさせていただきます。

【山田店長のアピール・メッセージ】

建設期間中はご不便とご迷惑をおかけいたしました。が、地元の皆さまのご支援・ご協力をいただき、マックスバリュ長泉竹原店を開店させていただく運びとなりました。

お客さまの声に真剣に耳を傾け、真摯に対応していくことで、当店がお客さまにとって「なくてはならないお店」そして「あてにされるお店」となるよう、全従業員一丸となって頑張っております。

従業員一同、心よりお客さまのご来店をお待ち申し上げます。

【マックスバリュ長泉竹原店の売場・商品の特徴】

マックスバリュ長泉竹原店では、生鮮品においては地場商品の展開など、安全・安心や鮮度にこだわった商品のご提供に努めるとともに、惣菜・寿司部門においては店内製造の強みを活かし、時間帯別に品揃えを変化させながら、とりわけ夕方の出来立てにこだわった商品展開をいたします。

加工食品・日配品・日用品などの生活必需品は、お買い得価格(エブリデー・ロー・プライス)にてご提供いたします。また、高品質でお買い得なイオンのプライベートブランド「トップバリュ」の展開も強化してまいります。

加えて、食べ切りサイズ、使い切りサイズを品揃えの基本と考え、お客さまにとって無駄のないお買い物のお手伝いができるようバラ・個食・小分け商品の品揃えの充実を図ってまいります。

- ・ 青果コーナーでは、「駿東の農産物」コーナーを設け、地場農産物を積極的に展開するとともに、契約産地の生産者さまの「顔の見える」農産物を豊富に品揃えし、「安全・安心」とおいしさをご提供いたします。また、毎日日替わりで「今日の一品」を選定し、鮮度と安さのご提供に努めてまいります。
- ・ 鮮魚コーナーでは、沼津港直送の生鮮魚や沼津加工の干物など、鮮度と地場へのこだわりを持った品揃えをいたします。また、切り身用や刺身用の三枚卸しなど、お客さまのさまざまな調理加工に対するご要望にもお応えしてまいります。
- ・ 精肉コーナーでは、安全・安心と味へのこだわりとして、当社指定産地より国産牛、国産ハーフ豚、国産地養鳥といった国産のお肉の品揃えを充実させてまいります。また、お客さまの調理サポートメニューとして生ハンバーグ、味付け食材など、半調理品の品揃えを充実させてまいります。
- ・ 惣菜コーナーでは、出来立て・揚げ立て・焼き立て商品のご提供に努めるとともに、天ぷら、フライなど、豊富にバラ販売を展開してまいります。また、煮付け、揚げもの、焼きものなどの魚惣菜の品揃えを充実させてまいります。
- ・ 大吉寿司コーナーでは、店内で製造できる強みを活かして、時間帯ごとに品揃えを変化させながら、出来立て商品のご提供に努めてまいります。
- ・ ベーカーリーコーナーでは、当店の名物商品とすべく「もちもちトリプルチーズ」をご用意するとともに、ランチ需要に対応して、サンドイッチや調理パンの品揃えを強化してまいります。
- ・ 日配・加工食品コーナーでは、長泉町の「しくらめん総本舗」の生麺や「ケルン」の洋菓子、また、三島市「パン工房 YAMANAKA」のパン、沼津市「野崎園」のお茶などを取り揃え、「地産地消」を推進いたします。加えて、品質と価格にこだわったイオンのプライベートブランド「トップバリュ」やスペシャル月間得値など、エブリデー・ロー・プライスの商品提供に努めてまいります。

<イオンのプライベートブランド(PB)「トップバリュ」>

イオンのPB「トップバリュ」は、お客さまの生の声を商品に活かすことを基本に、「安全・安心」を追求しております。また、環境に配慮した原材料の使用やナショナルブランドよりお求め安い価格設定が特徴です。

マックスバリュ長泉竹原店では、100円を下回る価格のトップバリュ商品を集合させた「ワンコインコーナー」を設置するとともに、レジ横にトップバリュ商品の特設コーナーを設置し、高品質・低価格商品を多数取り揃え、お客さまの暮らしをサポートしてまいります。

なお、トップバリュ特設コーナーは、6月22日(月)からの展開を予定しております。

【店舗の概要】

店 舗 名	マックスバリュ長泉竹原店
住 所	静岡県駿東郡長泉町竹原 3 8 3 - 9
電話番号	0 5 5 - 9 7 5 - 5 9 1 1
開 店 日	2 0 0 9 年 6 月 2 0 日 (土) 午 前 0 : 0 0
営業時間	2 4 時 間 営 業
規 模	敷 地 面 積 4,312 m ² 商 業 施 設 面 積 1,964 m ² 直 営 面 積 1,887 m ²
駐 車 台 数	1 2 6 台 (うち障がい者用 3 台)
駐 輪 台 数	5 7 台
店 長	山 田 裕 之 (や ま だ ひ ろ ゆ き)
従 業 員 数	7 3 名 (パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 8 時 間 換 算 人 数 合 計 / うち正社員 9 名)
レ ジ 台 数	8 台 (常 設)
建 物 構 造	鉄 骨 造 2 階 建
テ ナ ン ト	A T M (イ オ ン 銀 行)

【環境保全・社会貢献活動】

- 省エネルギーによるCO₂(二酸化炭素)削減の取組み
 - ・ 太陽光発電ができるソーラーパネル(太陽電池容量50kw)を店舗の屋根部分に設置し、店舗で使用する電力の一部を賄います。
 - ・ 照明器具の一部にLED照明を使用いたします。鮮魚、惣菜、大吉寿司、ベーカリーの対面売場や青果の冷蔵ケースに、またお客さま用トイレの照明に、エネルギー効率に優れたLEDライトを使用し、電力削減に努めます。
 - ・ 冷蔵・冷凍ケースの上部前部分にオーバーキャノピー照明を設置いたします。これにより、ケース内温度の上昇要因となる棚板の照明(蛍光灯)をはずし、鮮度保持と省エネによるCO₂削減を図ります。
- リサイクル資源の回収

店頭において牛乳パック、アルミ缶、ペットボトル、食品トレーの回収ボックスを設置し、リサイクルの推進を図ります。
- イオン ふるさとの森づくり

新店のオープンに際して地域に合った苗木を店舗近隣の住民の皆さまとともに植える植樹活動を行っております。マックスバリュ長泉竹原店では、オープンに先がけた6月13日(土)に、当店近隣にお住まいの約190名の皆さまにご参加をいただき、約2,000本の植樹を行いました。
- お買物袋持参運動の推進

お客さまとともに行う省資源・ゴミ削減活動や地球温暖化の主たる要因であるCO₂の削減を目指し、お持ち帰り専用のお買物カゴ「マイバスケット」、お買物エコバッグを販売いたします。当社は、2008年11月に長泉町と「環境を守るためのレジ袋削減に関する協定」を結んでおり、マックスバリュ長泉竹原店では、レジ袋の無料配付を中止しております同町内のヤオハン長泉店とともに、レジ袋の削減を積極的に推進してまいります。

□ イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

毎月11日のイオン・デーに、お買物されたお客さまのレシートを、応援したい地域のボランティア団体の投函BOXへ入れていただくことにより、投函されたレシート金額合計の1%に相当する品物をその団体へ寄贈するキャンペーンを実施してまいります。

【店舗アクセスマップ】



【展開店舗数】(2009年6月20日予定)

	M	V	E	X	ヤオハン	合計
静岡県		34		13	16	63
神奈川県		5		-	4	9
山梨県		7		-	-	7
愛知県		2		-	-	2
合計		48		13	20	81

※MV はマックスバリュの略、EX はマックスバリュ EX の略。

<お問い合わせ先> 広報室 TEL 055 - 999 - 3125